



雪に備える!

まもなく冬本番。雪に対する理解を深め、雪に負けない暮らしを!

雪に対するルールとマナーを守りましょう

- 大雪警報等が発表されたときは、外出を控える
- 除雪の妨げになるため、路上駐車はしない
- マイカーを控え、公共交通機関を利用する
- 融雪のために水道水を使うことは控える
- 排雪された道路への雪の投げ入れはしない
- 地域ぐるみで除排雪を行う
- 屋根雪下ろしでの転落事故や、除雪機械による事故に注意する
- 防火水槽や用水路付近の除排雪を行う
- 開いた投雪口（グレーチング）には、必ず赤旗などを立てる

<お問い合わせ先>

- 水路の雪詰まり関係
消防署 ☎88-0400
- 道路の除雪関係
建設課（市民会館2階） ☎88-8017
- 除雪作業員の登録・紹介
総務課（市役所2階） ☎88-1116
- 屋根雪下ろしの助成金関係
健康長寿課（すこやか内） ☎87-0888
- 水道関係
上下水道課（市民会館2階） ☎88-8019

高齢者世帯等の屋根雪下ろしを助成

65歳以上の高齢者世帯で、

水道メーターを検針できる状態にしておきましょう（メーターの値を確認する



除雪作業員の募集とご紹介について

市では、除雪作業（主に雪下ろし作業）を有料で行っていただける方を募集しています。なお、応募された登録者の情報は、市のホームページに一覧表を掲載していますので、除雪作業をご希望の方はご覧いただくか、総務課までお問い合わせください。

水道管の凍結にご注意!

水道管が凍結して破損し、漏水する事故が多発する冬期間は、次のことに心がけましょう。

- ◆ ことで、漏水を早期に見ることができます
- ◆ 屋外の水道管や蛇口は防寒しましょう
- ◆ 長期不在にされる場合は、給水中止の手続きをとるか、水道メーター横にある止水栓を閉めてください
- ◆ 漏水した場合は、早急に指定給水工事業者に修繕を依頼してください

雪による損害は雑損控除の対象です

大雪により、屋根などの損傷で損害を受けた場合、翌年の確定申告で雑損控除の申請ができます。

雑損控除とは
火災・地震・風水害などの災害や白アリ、盗難・横領などにより、資産について損害を受けた場合に、適用される所得控除のことです。

- 申告時に必要なもの**
- 災害関連支出の領収書
 - 市総務課で発行の「り災証明書（写）」または、被災状況が分かるもの
 - 源泉徴収票など所得の証明
 - 申告者名義の預金通帳
 - 印鑑

留意事項

- ・ 損失額が大きい場合、控除しきれない場合、翌年以後3年間繰り越し可能です
- ・ 災害減免法による所得税の軽減免除があり、雑損控除とどちらか有利な方を選ぶことができます

大野税務署
☎66・2180



インタビュー

山岸市長4期目に向けた思い

勝山市長選挙で4選を果たした山岸市長に、12年間の総括と、これからの4年間について抱負等を語っていただきました。

4選を果たされた感想を

これまでの実績への信頼と、今後に対する期待が現れた結果だと思っています。積み残した課題と、期待の大きさに対して大きな責務を感じていて、身を引き締めています。また、今後もしろんな成果を出せるよう努力していきます。

市町村合併見送りを判断

3期12年間で振り返って、私が市長になった当時は、課題が山積みしていました。まず、平成17年度末を期限とする市町村合併がありました。当時は奥越で1つに合併という考えが主流でしたが、いろいろな協議を踏まえた上で、私は最終的に合併せず、勝山市単独で市政運営をしていった方がメリットがあるかと判断し、現在に至っているわけですが、これが一番大きな仕事だったと思っています。もし、その判断が間違っていたら、勝山市が衰退していた

まちづくりについて

当時、市町村合併により勝山市がなくなるのではというアイデンティティの喪失感が市民にあり、この復活と、ふ

今後の重点施策

若い人が定着するためには、やはり就業の機会、雇用の創出が必要です。今は大企業の誘致が全ての時代ではなく、勝山市の環境やいろんな特性を理解し、そしてそれを生かしてくれる企業に来てもらいたいと考えています。

雑損控除の対象です

大雪により、屋根などの損傷で損害を受けた場合、翌年の確定申告で雑損控除の申請ができます。

えちぜん鉄道ほかにについて

次にえちぜん鉄道ですが、この存続については、市民市議会および沿線市町の皆さんが望まれ、またご協力いただいで、私も先頭に立って活動しました。その結果、いい形でこの10年間は業績も上がり、市民を始め沿線住民のご支援もいただけて、非常に良かったと考えています。

今後の重点施策

若い人が定着するためには、やはり就業の機会、雇用の創出が必要です。今は大企業の誘致が全ての時代ではなく、勝山市の環境やいろんな特性を理解し、そしてそれを生かしてくれる企業に来てもらいたいと考えています。



勝山市が進めている子育てや環境、安全安心などが整備されて「いいまち」なのであって、中身はとも濃いです。この12年間に着実に積み上げてきましたし、この延長線上に次の4年間があるので、今後も着実にいいまちをつくっていききたいと考えています。